

## 2022年度 第1四半期 決算概要

---

### I. 2022年度 第1四半期 決算概要

### II. 補足資料

---

シャープ株式会社

2022年8月5日

- ・ 本日はご多忙な中、ご参加頂きありがとうございます。  
また日頃は、当社の広報・IR活動にご協力頂き、まことにありがとうございます。
- ・ それでは、パワーポイント資料に沿って、ご説明いたします。

# 連結業績概要

---

- ・ 2022年度 第1四半期の業績は、通期予想に対しほぼ想定通りに進捗。
- ・ 第1四半期は、中国ロックダウンやウクライナ情勢に加え、急速に円安が進展するなど厳しい事業環境となったことから、売上高・営業利益・経常利益は、前年同期を下回る
- ・ 最終利益は、為替差益、段階取得に係る差益などにより、前年同期を上回る

**SHARP**

1

- ・ まず、連結業績の概要です。
- ・ 2022年度 第1四半期の業績は、通期予想に対し、ほぼ想定通りに進捗しました。
- ・ 第1四半期は、中国ロックダウンやウクライナ情勢に加え急速に円安が進展するなど厳しい事業環境となったことから、売上高・営業利益・経常利益は、前年同期を下回りました。
- ・ 最終利益については、為替差益や段階取得に係る差益などにより、前年同期を上回っております。

# I . 2022年度 第1四半期 決算概要

**SHARP**

2

- ・ それでは、2022年度 第1四半期の実績について、ご説明させていただきます。

# 2022年度 第1四半期 連結業績概要

(単位:十億円)

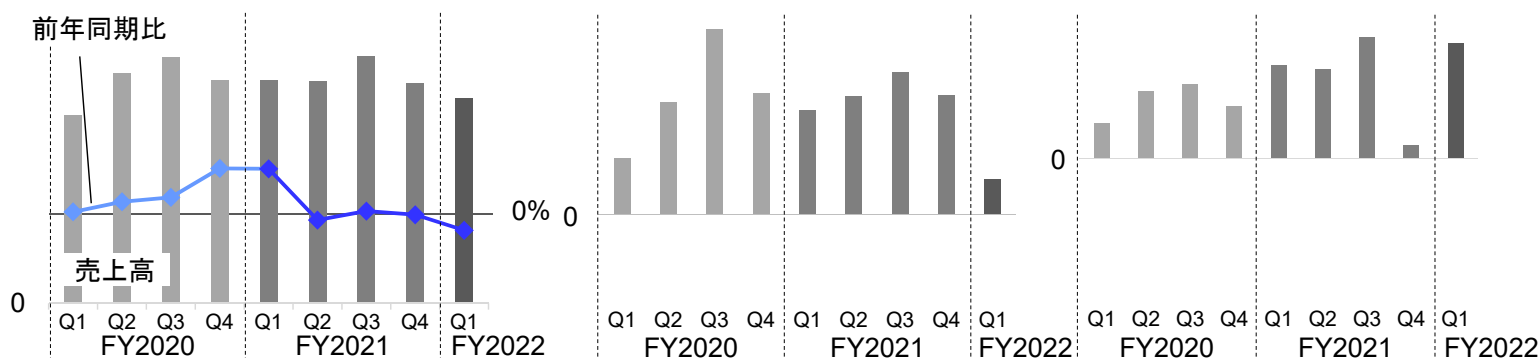
	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同比
売上高	611.5	606.6	675.8	601.5	562.1	-8.1%
営業利益	18.3 (3.0%)	20.6 (3.4%)	24.8 (3.7%)	20.8 (3.5%)	6.1 (1.1%)	-66.7%
経常利益	25.6 (4.2%)	25.2 (4.2%)	33.7 (5.0%)	30.3 (5.0%)	17.4 (3.1%)	-31.9%
最終利益	21.6 (3.5%)	20.8 (3.4%)	28.3 (4.2%)	3.1 (0.5%)	26.9 (4.8%)	+24.3%
平均為替レート						
ドル円	108.49	109.11	112.71	115.21	128.57	
ユーロ円	130.45	128.33	128.57	128.90	136.60	

売上高

営業利益

最終利益

前年同期比



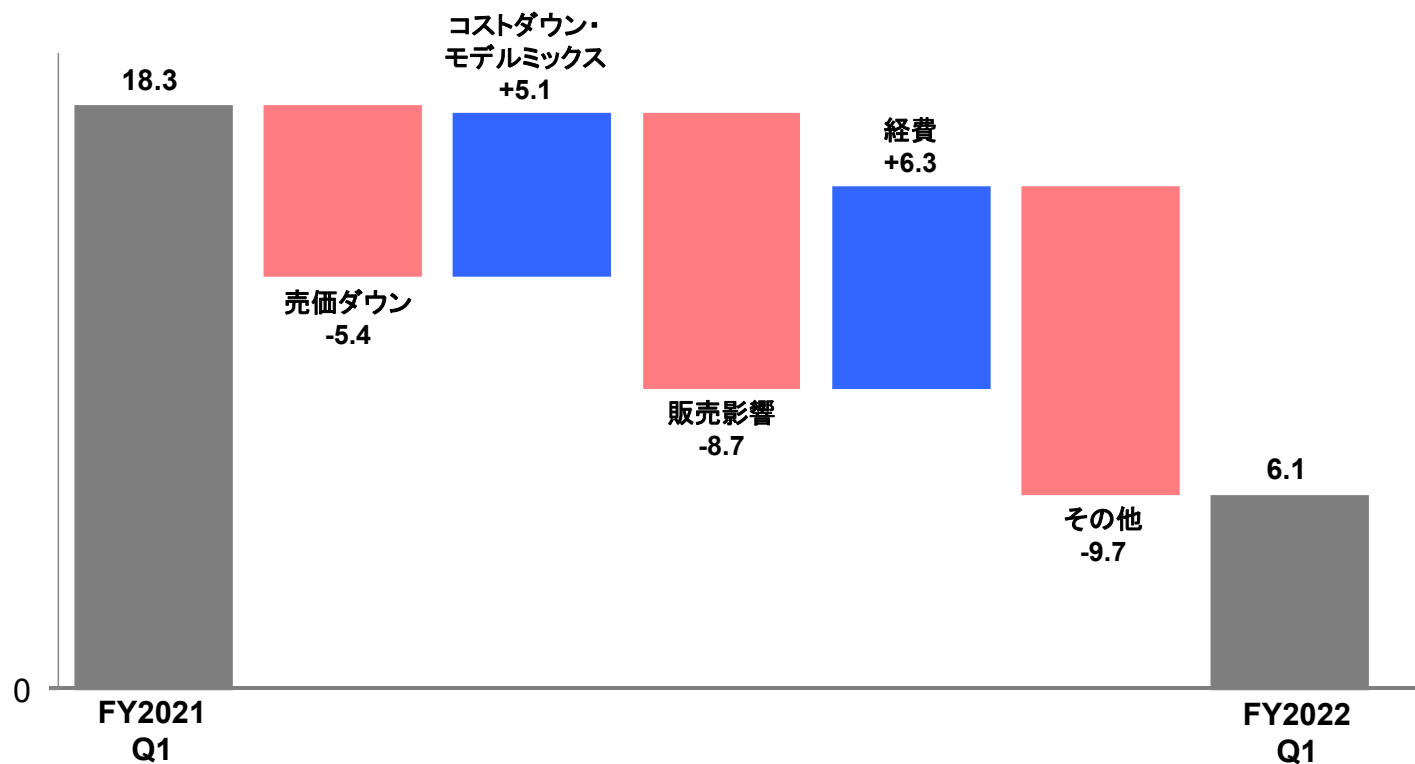
SHARP

3

- ・ 2022年度 第1四半期の業績数値です。
- ・ 売上高は、前年同期比 8.1%減の 5,621億円となりました。
- ・ 利益につきましては、  
営業利益が 66.7%減の 61億円、  
経常利益が 31.9%減の 174億円、  
最終利益が 24.3%増の 269億円となりました。

# (第1四半期) 営業利益 要因別増減分析(対前年同期)

(単位:十億円)

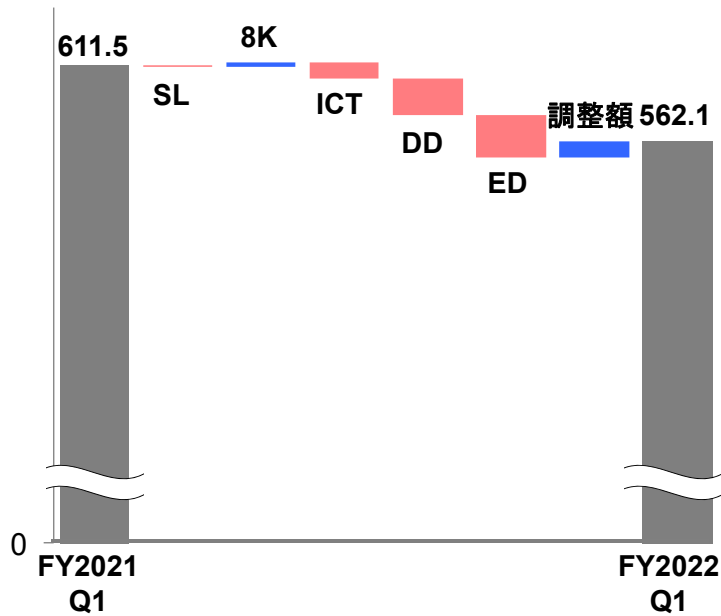


- ・ 次のグラフは、2022年度 第1四半期の営業利益の前年に対する増減を要因別にまとめたものです。
- ・ 2022年度の第1四半期は、「売価ダウン」による54億円の収益の減少、「コストダウン・モデルミックス」による51億円の収益の改善、「販売影響」による87億円の利益の減少、「経費」の減少による63億円の利益の増加、「その他」主に為替変動による97億円の利益の減少がありました。

# (第1四半期)セグメント別増減分析(対前年同期)

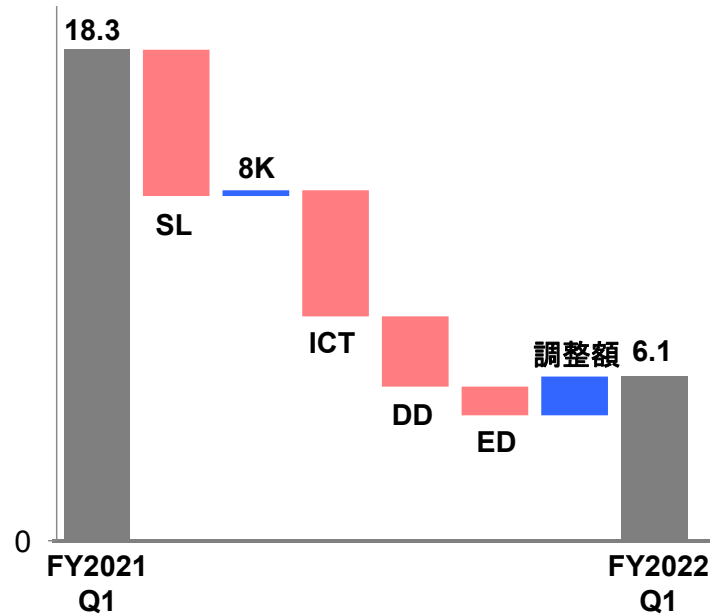
売上高

(単位:十億円)



営業利益

(単位:十億円)



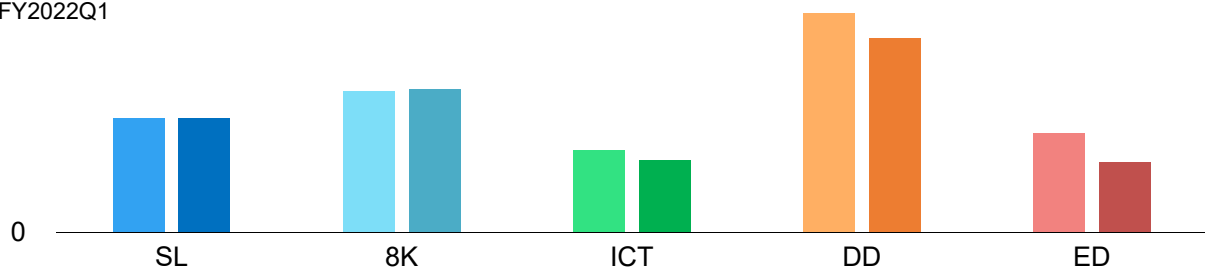
- ・ 次のスライドは、前年同期からの売上高と営業利益の増減をセグメント別にまとめております。
- ・ 2022年度 第1四半期は、8Kエコシステムが増収増益となっております。

# (第1四半期)セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同比
スマートライフ	111.0	112.9	107.3	114.9	110.9	-0.1%
8Kエコシステム	137.5	138.5	148.9	142.6	139.8	+1.7%
ICT	80.2	81.8	82.2	79.6	70.0	-12.7%
ブランド事業	328.7	333.3	338.5	337.2	320.8	-2.4%
ディスプレイデバイス	213.3	223.4	221.8	201.0	189.4	-11.2%
エレクトロニックデバイス	96.5	73.5	139.5	87.1	68.9	-28.6%
デバイス事業	309.8	297.0	361.3	288.2	258.3	-16.6%
小計	638.6	630.3	699.9	625.4	579.2	-9.3%
調整額	-27.0	-23.7	-24.0	-23.9	-17.0	-
合計	611.5	606.6	675.8	601.5	562.1	-8.1%

左棒: FY2021Q1  
右棒: FY2022Q1



**SHARP**

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

6

- ・ 次のスライドは、第1四半期のセグメント別売上高の一覧です。
- ・ ブランド事業の売上高は 前年同期比 2.4%減の3,208億円、デバイス事業は 16.6%減の 2,583億円となっております。

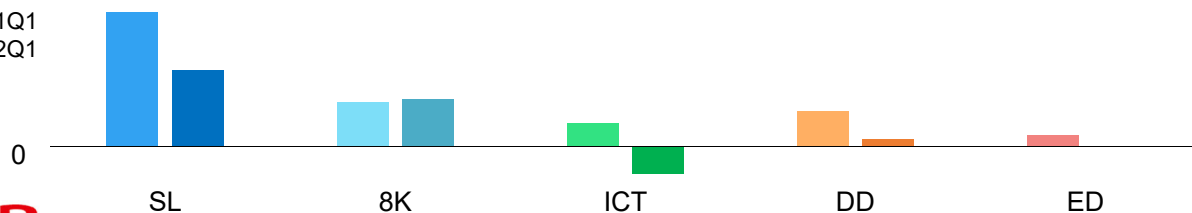
# (第1四半期)セグメント別営業利益

※()内の数字は営業利益率です。

(単位:十億円)

	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同比
スマートライフ	12.6 (11.4%)	11.8 (10.5%)	11.6 (10.9%)	12.1 (10.6%)	7.1 (6.4%)	-43.5%
8Kエコシステム	4.1 (3.0%)	7.3 (5.3%)	6.8 (4.6%)	6.5 (4.6%)	4.3 (3.1%)	+5.5%
ICT	2.1 (2.7%)	0.9 (1.2%)	2.1 (2.7%)	-1.2 (-1.6%)	-2.5 (-3.7%)	-
ブランド事業	18.9 (5.8%)	20.2 (6.1%)	20.7 (6.1%)	17.4 (5.2%)	8.9 (2.8%)	-52.6%
ディスプレイデバイス	3.3 (1.6%)	5.9 (2.7%)	5.6 (2.5%)	5.3 (2.7%)	0.6 (0.3%)	-80.6%
エレクトロニックデバイス	1.0 (1.1%)	-0.7 (-1.0%)	5.6 (4.1%)	0.9 (1.1%)	0.0 (0.0%)	-99.9%
デバイス事業	4.3 (1.4%)	5.2 (1.8%)	11.2 (3.1%)	6.3 (2.2%)	0.6 (0.2%)	-85.4%
小計	23.3 (3.7%)	25.5 (4.0%)	31.9 (4.6%)	23.7 (3.8%)	9.6 (1.7%)	-58.8%
調整額	-4.9	-4.8	-7.1	-2.9	-3.4	-
合計	18.3 (3.0%)	20.6 (3.4%)	24.8 (3.7%)	20.8 (3.5%)	6.1 (1.1%)	-66.7%

左棒: FY2021Q1  
右棒: FY2022Q1



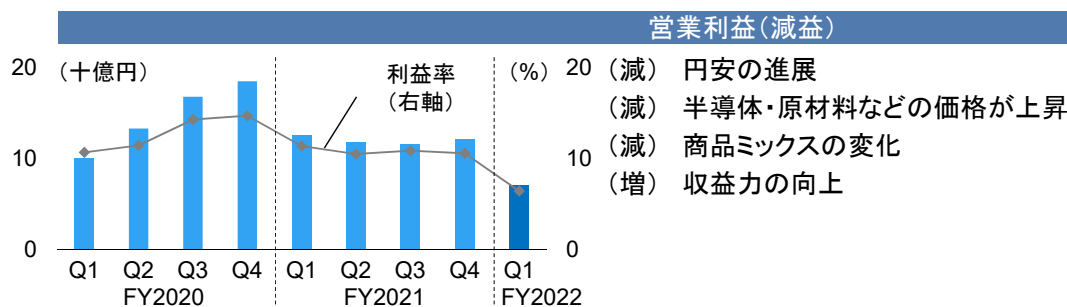
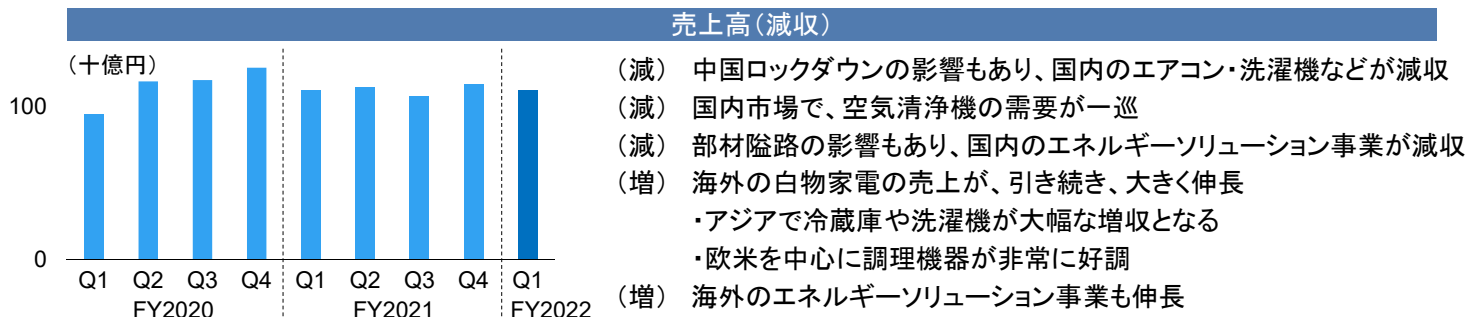
SHARP

7

- ・ 続いては、第1四半期のセグメント別 営業利益の一覧になります。
- ・ ブランド事業の営業利益は 前年同期比 52.6%減の 89億円、デバイス事業は 85.4%減の 6億円となりました。



(単位:十億円)	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同比
売上高	111.0	112.9	107.3	114.9	110.9	-0.1%
営業利益	12.6	11.8	11.6	12.1	7.1	-43.5%
(利益率)	(11.4%)	(10.5%)	(10.9%)	(10.6%)	(6.4%)	



SHARP

8

- ・ 次のスライドをご覧ください。セグメント毎の概況になります。まずは、スマートライフです。

- ・ 売上高は、ほぼ横ばいの 1,109 億円となりました。

白物家電事業は、国内が減少したものの、海外が大きく伸長し、増収となりました。国内では、中国ロックダウンによる生産影響からエアコン・洗濯機が減収となり、空気清浄機も需要が一巡した影響を受けましたが、海外では、アジアで冷蔵庫や洗濯機が大幅な増収となったほか、欧米を中心に調理機器も非常に好調でした。

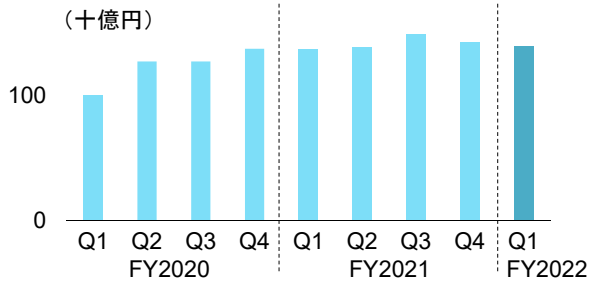
エネルギーソリューション事業は減収となりました。海外が伸長した一方、部材隘路の影響により、国内の売上が前年同期を下回りました。

- ・ 営業利益は、43.5%減の 71 億円となりました。

円安が進展したこと、半導体や原材料の価格が上昇したこと、商品ミックスが変化したことなどによるものです。

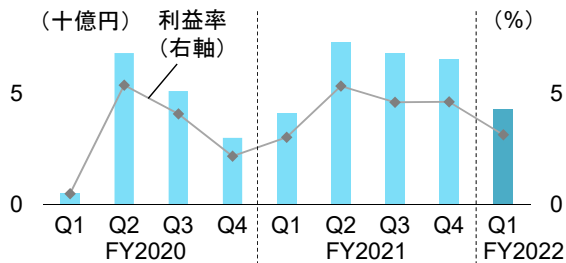
(単位:十億円)	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同比
売上高	137.5	138.5	148.9	142.6	139.8	+1.7%
営業利益	4.1	7.3	6.8	6.5	4.3	+5.5%
(利益率)	(3.0%)	(5.3%)	(4.6%)	(4.6%)	(3.1%)	

売上高(増収)



- (増) 日本や欧米などで、MFP事業が大幅な増収となる
- (増) 欧米を中心に、スマートオフィス事業やインフォメーションディスプレイが伸長
- (増) アジアや米州で、テレビが伸長
- (減) 中国で、ロックダウンの影響によりテレビ需要が大きく減少
- (減) 欧州で、テレビ市況が悪化

営業利益(増益)



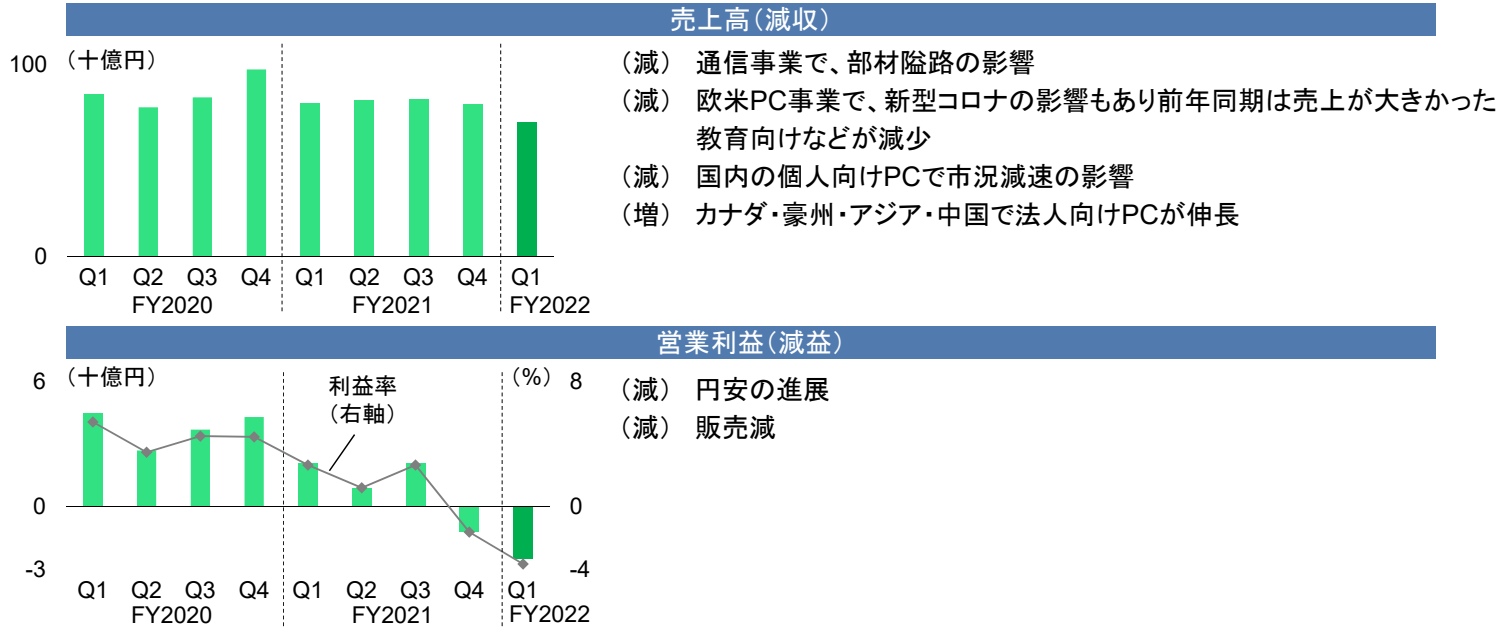
- (増) MFP事業の販売増
- (増) MFP事業でプリントボリュームが回復
- (減) 半導体・原材料価格が上昇
- (減) 物流コストの増加



- ・ 次は、8Kエコシステムです。
- ・ 売上高は、テレビ事業が減収となったものの、ビジネスソリューション事業が伸長し、前年同期比 1.7%増の 1,398億円となりました。  
 ビジネスソリューション事業では、日本や欧米などでMFP事業が大幅な増収となり、欧米を中心にスマートオフィス事業やインフォメーションディスプレイも伸長しました。  
 テレビ事業は、アジアや米州で伸長しましたが、中国では、ロックダウンに伴う大幅な需要の減少、欧州では、市況の悪化があったことから、減収となりました。
- ・ 営業利益は、5.5%増の 43億円となりました。  
 MFP事業が販売増となったこと、プリントボリュームが回復したことなどから、増益となりました。

(単位:十億円)

	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同比
売上高	80.2	81.8	82.2	79.6	70.0	-12.7%
営業利益	2.1	0.9	2.1	-1.2	-2.5	-
(利益率)	(2.7%)	(1.2%)	(2.7%)	(-1.6%)	(-3.7%)	

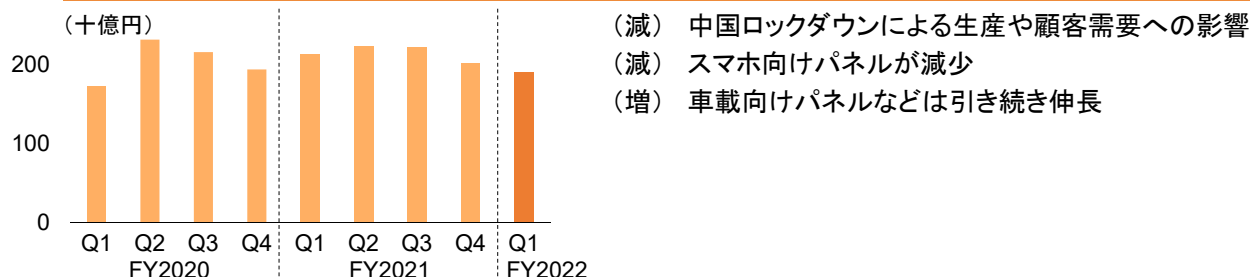


- ・ 次のスライドをご覧ください。ICTになります。
- ・ 売上高は、前年同期比 12.7%減の 700億円となりました。  
部材隘路や市況の悪化などにより、通信事業、PC事業とも減収となりました。  
  
PC事業では、日本がほぼ横ばいとなり、  
需要変動の大きかった欧州や米国が減収、  
カナダやオーストラリアなどが増収となりました。
- ・ 営業利益は、減収となったことに加え、円安が進展した影響などもあり、  
前年同期の21億円の黒字に対し、25億円の赤字になりました。

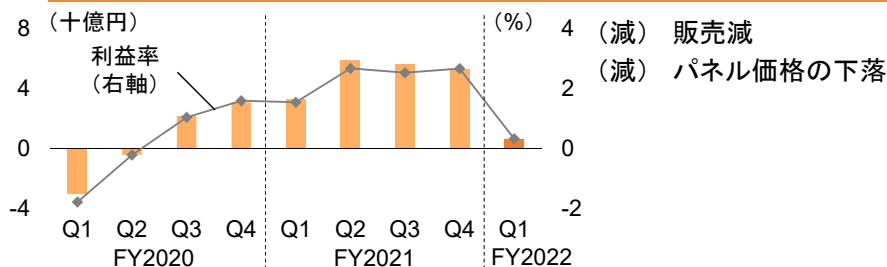
(単位:十億円)

	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同比
売上高	213.3	223.4	221.8	201.0	189.4	-11.2%
営業利益	3.3	5.9	5.6	5.3	0.6	-80.6%
(利益率)	(1.6%)	(2.7%)	(2.5%)	(2.7%)	(0.3%)	

売上高(減収)



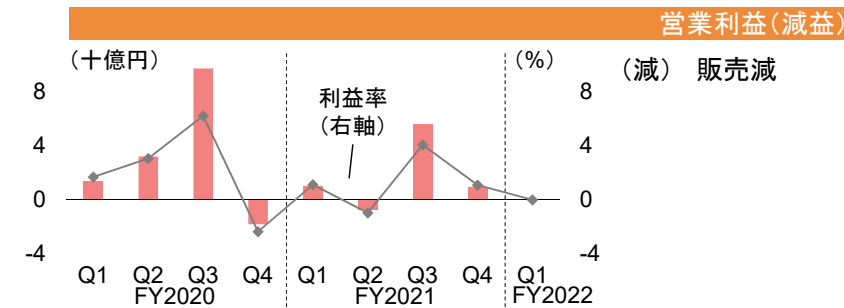
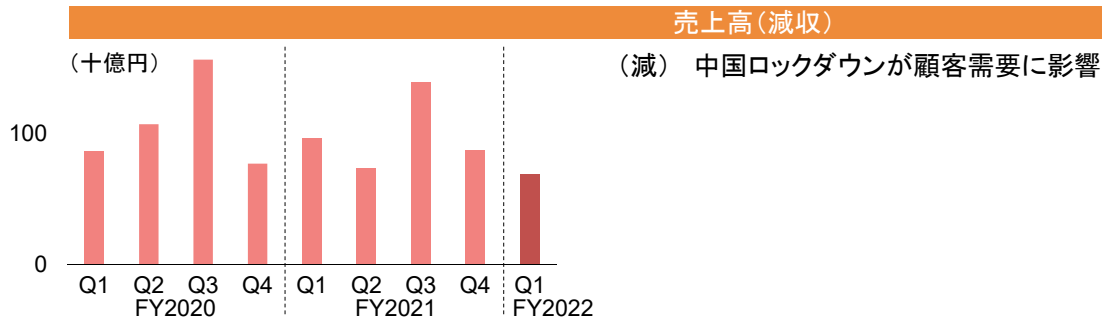
営業利益(減益)



SHARP

- ・ 次は、ディスプレイデバイスです。
- ・ 売上高は、中国ロックダウンによる生産や顧客需要への影響もあり、前年同期比 11.2%減の 1,894億円となりました。  
アプリケーション別では、スマートフォン向けパネルが減少した一方、車載向けパネルなどが伸長しました。
- ・ 営業利益は、減収となったこと、パネル価格が下落していることなどから、前年同期比 80.6%減の 6億円となりました。

(単位:十億円)	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同比
売上高	96.5	73.5	139.5	87.1	68.9	-28.6%
営業利益	1.0	-0.7	5.6	0.9	0.0	-99.9%
(利益率)	(1.1%)	(-1.0%)	(4.1%)	(1.1%)	(0.0%)	



- ・ 次のスライドは、エレクトロニックデバイスになります。
- ・ 売上高は、前年同期比 28.6%減の 689億円となりました。  
中国ロックダウンが顧客需要に影響したことなどから、減収となりました。
- ・ 営業利益は、黒字を確保しております。

# 営業外損益・特別損益・法人税等の概要

(単位:十億円)

	2021年度				2022年度	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	前同 増減額
営業利益	18.3	20.6	24.8	20.8	6.1	-12.2
営業外損益	+7.2	+4.5	+8.8	+9.5	+11.3	+4.1
内:支払利息	-1.3	-1.1	-1.1	-0.7	-0.9	+0.4
為替差損益	+3.2	+3.7	+5.5	+6.4	+13.0	+9.8
投資関連収益・費用	+0.0	+2.2	+2.0	+4.8	+4.1	+4.1
持分法による投資損益	+4.3	+2.3	-1.3	-1.7	-5.1	-9.4
経常利益	25.6	25.2	33.7	30.3	17.4	-8.2
特別損益	+0.7	+0.8	-1.9	-24.7	+12.2	+11.5
内:固定資産売却益	+0.1	+0.4	+2.3	+2.2	+0.9	+0.8
事業譲渡益	-	-	+5.9	-0.2	-	-
固定資産受贈益	+0.7	+0.5	-	+0.0	-	-0.7
段階取得による差益	-	-	-	-	+12.4	+12.4
減損損失	-	-	-7.7	-14.9	-	-
訴訟損失引当金繰入額	-	-	-	-11.7	-1.4	-1.4
和解金	-	-	-2.7	-	-	-
税前利益	26.3	26.0	31.8	5.5	29.6	+3.3
法人税等 他	-4.6	-5.2	-3.4	-2.4	-2.7	+1.9
最終利益	21.6	20.8	28.3	3.1	26.9	+5.3

**SHARP**

13

- ・ 次のスライドは、主な「営業外損益」・「特別損益」・「法人税等」の概要です。
- ・ 2022年度 第1四半期には、  
営業外利益として、130億円の為替差益、  
特別利益として、堺ディスプレイプロダクト株式会社の株式取得に伴う  
124億円の段階取得に係る差益などがありました。

# 連結貸借対照表推移

- ・2022年度 第1四半期末の現預金は 2,486億円、純資産は 5,387億円、自己資本比率は 24.2%となる

(単位:十億円)

	2021年度		2022年度		2021年度		2022年度
	12月末	3月末	6月末		12月末	3月末	6月末
現預金	243.3	287.3	248.6	買掛金等	459.0	422.3	450.8
売掛金等	553.5	487.1	463.6	短期借入金	73.0	54.3	67.1
棚卸資産	316.4	310.2	379.1	1年内社債	0.0	0.0	0.0
その他	122.5	145.8	103.5	その他	322.4	331.5	357.9
<b>流動資産 計</b>	<b>1,235.9</b>	<b>1,230.6</b>	<b>1,194.9</b>	<b>流動負債 計</b>	<b>854.6</b>	<b>808.1</b>	<b>876.0</b>
有形固定資産	434.3	418.2	560.2	社債	0.0	0.0	0.0
無形固定資産	42.6	42.2	88.2	長期借入金	570.8	572.2	620.2
投資その他資産	255.2	265.1	318.2	その他	108.1	106.5	126.5
<b>固定資産 計</b>	<b>732.3</b>	<b>725.6</b>	<b>966.6</b>	<b>固定負債 計</b>	<b>679.0</b>	<b>678.8</b>	<b>746.8</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,968.2</b>	<b>1,956.2</b>	<b>2,161.6</b>	<b>純資産</b>	<b>434.5</b>	<b>469.2</b>	<b>538.7</b>
				<b>負債純資産合計</b>	<b>1,968.2</b>	<b>1,956.2</b>	<b>2,161.6</b>
期末日レート							
ドル円	114.02	121.41	135.69	自己資本比率	21.4%	23.2%	24.2%
ユーロ円	129.02	135.27	141.15	自己資本	421.2	454.2	523.3

SHARP

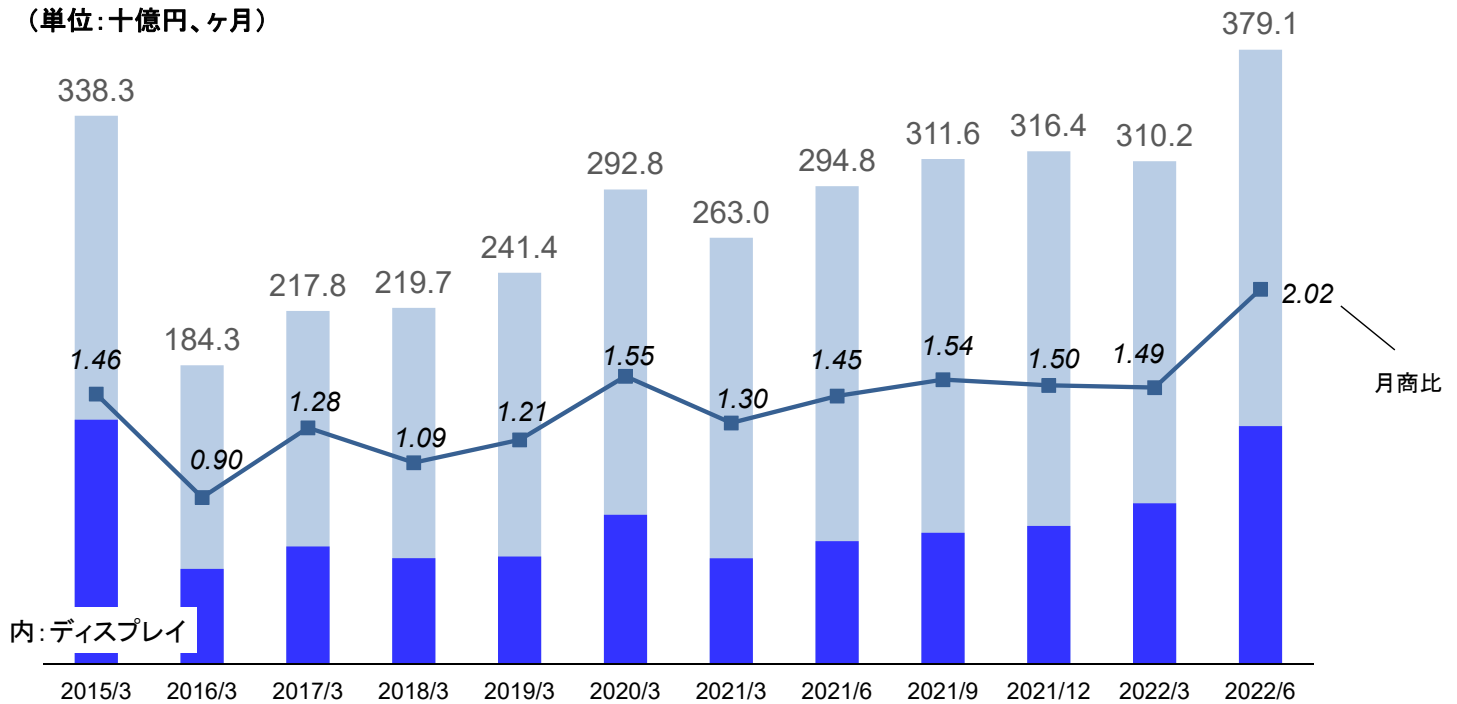
14

- ・ 続いては、貸借対照表の推移です。
- ・ 2022年6月末の「現預金」は、3月末の 2,873億円に対し、2,486億円、「純資産」は 4,692億円に対し、5,387億円、「自己資本比率」は 23.2%に対し、24.2%になっております。

# 棚卸資産の推移

- ・棚卸資産は、サプライチェーンの混乱などの事業環境を考慮した在庫を確保していることに加え、堺ディスプレイプロダクト株式会社の連結、中国のロックダウン、円安による影響などもあり、2022年3月末比 689億円増の 3,791億円、月商比は、0.53ヶ月増の 2.02ヶ月となる
- ・事業環境の変化への対応を進め、適正な在庫の管理に努める。

(単位:十億円、ヶ月)



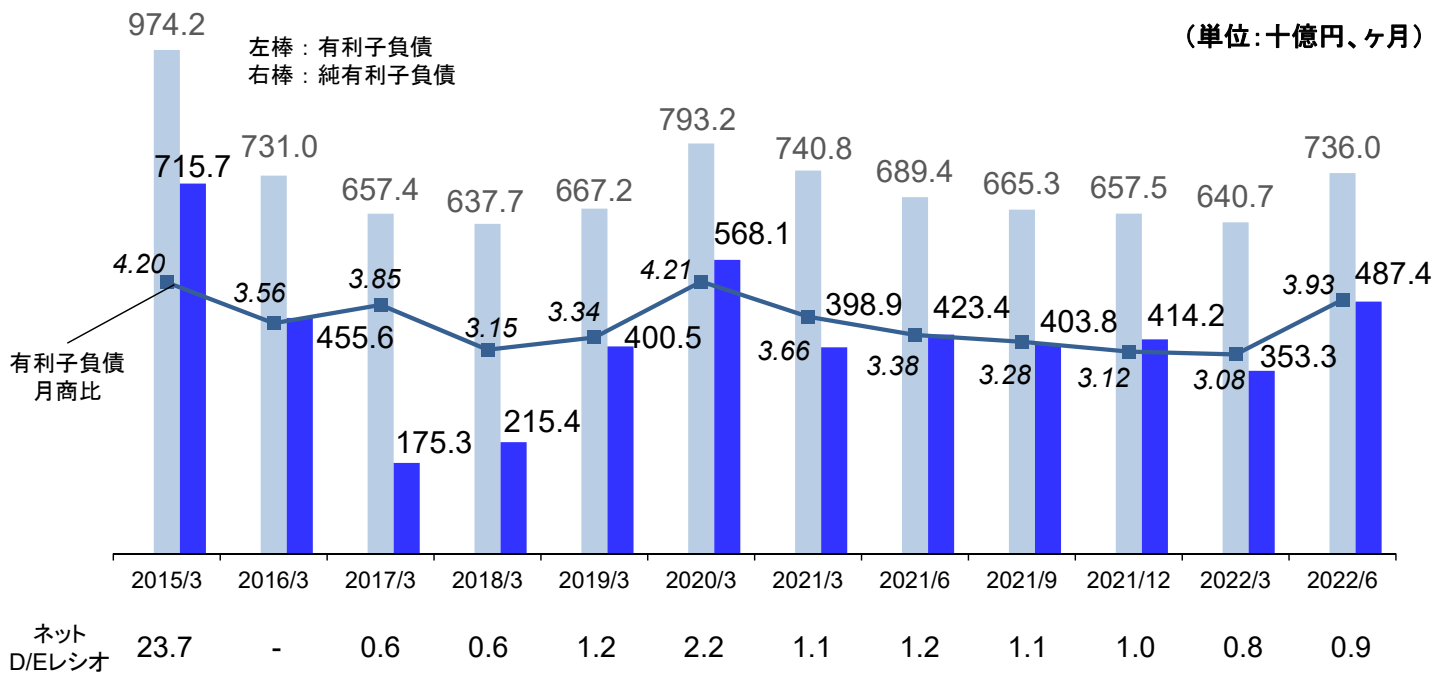
※会計基準の変更があったため、2021/3以前は基準が異なる

- ・ 次のスライドをご覧ください。棚卸資産の推移になります。
- ・ 2022年度 第1四半期末の棚卸資産は、引き続き、サプライチェーンの混乱など事業環境を考慮した在庫を確保していることに加え、堺ディスプレイプロダクト株式会社を連結したこと、中国のロックダウンによる影響があったこと、円安により海外の在庫の円価換算額が増加したことなどから、2021年度末比 689億円増の 3,791億円、月商比では 0.53ヶ月増の 2.02ヶ月となりました。
- ・ 第1四半期は、事業環境が大きく変化したことなどから、棚卸資産が増加しましたが、変化への対応を進め、適正な在庫の管理に努めてまいります。



# 有利子負債の推移

- ・有利子負債は、2022年3月末比 953億円増の 7,360億円、月商比は、0.85ヶ月増の 3.93ヶ月
- ・純有利子負債※は、1,341億円増の 4,874億円
- ・ネットD/Eレシオは、0.9倍



- ・ 次のスライドは、有利子負債の推移です。
- ・ 2022年度 第1四半期末の有利子負債は、2021年度末の 6,407億円に対し、7,360億円に、月商比では、3.08ヶ月に対し、3.93ヶ月になりました。純有利子負債は、3,533億円に対し、4,874億円となっております。また、ネットD/Eレシオは、0.9倍となっております。
- ・ 今後とも、事業成長と財務体質の改善の両立に取り組んでまいります。

# 2022年度 連結業績予想

(単位:十億円)

	2021年度	2022年度	
	通期	通期予想	前年比
売上高	2,495.5	2,700.0	+8.2%
営業利益 (利益率)	84.7 (3.4%)	65.0 (2.4%)	-23.3%
経常利益 (利益率)	114.9 (4.6%)	63.0 (2.3%)	-45.2%
最終利益 (利益率)	73.9 (3.0%)	50.0 (1.9%)	-32.4%
平均為替レート			
ドル円	111.38	125.00	
ユーロ円	129.06	133.00	

**SHARP**

17

- ・ 次のスライドをご覧ください。
- ・ 2022年度の通期予想です。  
当社の予想に比べ、為替は円安水準で推移していますが、  
業績は、ほぼ想定通りに進捗しており、通期予想に変更はございません。

## Ⅱ. 補足資料

- ・ 補足資料として、「セグメント別売上高・営業利益」等の実績をまとめております。
- ・ 今後も非常に厳しい事業環境が続きますが、新たな経営体制のもと、業績予想の達成に向け、米州や欧州、ASEANを中心とした「海外事業の強化」、新商品やサービスの開発、新市場の開拓、新規事業の創出といった「新規領域の拡大」、サプライチェーンの混乱をはじめとした「リスクへの対応」の3つに重点的に取り組んでまいります。
- ・ ご清聴ありがとうございました。

# 連結業績概要

(単位:十億円)

	2020年度			2021年度			2022年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期予想
売上高	1,143.4	1,282.4	2,425.9	1,218.2	1,277.3	2,495.5	2,700.0
営業利益	29.6	53.4	83.1	39.0	45.6	84.7	65.0
(利益率)	(2.6%)	(4.2%)	(3.4%)	(3.2%)	(3.6%)	(3.4%)	(2.4%)
経常利益	29.8	33.2	63.1	50.8	64.0	114.9	63.0
(利益率)	(2.6%)	(2.6%)	(2.6%)	(4.2%)	(5.0%)	(4.6%)	(2.3%)
最終利益	23.7	29.4	53.2	42.5	31.4	73.9	50.0
(利益率)	(2.1%)	(2.3%)	(2.2%)	(3.5%)	(2.5%)	(3.0%)	(1.9%)

SHARP

補足-2

# 四半期 連結業績概要

(単位:十億円)

	2020年度				2021年度				2022年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高	514.4	628.9	673.4	609.0	611.5	606.6	675.8	601.5	562.1
営業利益	9.8	19.7	32.3	21.1	18.3	20.6	24.8	20.8	6.1
(利益率)	(1.9%)	(3.1%)	(4.8%)	(3.5%)	(3.0%)	(3.4%)	(3.7%)	(3.5%)	(1.1%)
経常利益	11.2	18.5	13.9	19.3	25.6	25.2	33.7	30.3	17.4
(利益率)	(2.2%)	(3.0%)	(2.1%)	(3.2%)	(4.2%)	(4.2%)	(5.0%)	(5.0%)	(3.1%)
最終利益	8.1	15.5	17.3	12.1	21.6	20.8	28.3	3.1	26.9
(利益率)	(1.6%)	(2.5%)	(2.6%)	(2.0%)	(3.5%)	(3.4%)	(4.2%)	(0.5%)	(4.8%)

SHARP

補足-3

# セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2020年度			2021年度		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
スマートライフ	212.0	243.4	455.5	223.9	222.2	446.1
8Kエコシステム	227.9	265.0	493.0	276.0	291.5	567.6
ICT	162.5	180.9	343.4	162.1	161.9	324.0
ブランド事業計	602.6	689.4	1,292.0	662.1	675.7	1,337.8
ディスプレイデバイス	403.3	409.4	812.7	436.7	422.8	859.6
エレクトロニックデバイス	194.2	234.3	428.5	170.0	226.7	396.8
デバイス事業計	597.6	643.7	1,241.3	606.8	649.6	1,256.5
小計	1,200.2	1,333.2	2,533.4	1,269.0	1,325.3	2,594.4
調整額	-56.7	-50.8	-107.5	-50.8	-47.9	-98.8
合計	1,143.4	1,282.4	2,425.9	1,218.2	1,277.3	2,495.5

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

補足-4

# セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2020年度			2021年度		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
スマートライフ	23.5 (11.1%)	35.3 (14.5%)	58.8 (12.9%)	24.4 (10.9%)	23.8 (10.7%)	48.2 (10.8%)
8Kエコシステム	7.3 (3.2%)	8.1 (3.1%)	15.5 (3.1%)	11.5 (4.2%)	13.4 (4.6%)	24.9 (4.4%)
ICT	7.2 (4.5%)	8.1 (4.5%)	15.4 (4.5%)	3.1 (1.9%)	0.9 (0.6%)	4.0 (1.2%)
ブランド事業計	38.1 (6.3%)	51.6 (7.5%)	89.8 (7.0%)	39.1 (5.9%)	38.1 (5.6%)	77.2 (5.8%)
ディスプレイデバイス	-3.5 (-0.9%)	5.3 (1.3%)	1.8 (0.2%)	9.3 (2.1%)	11.0 (2.6%)	20.3 (2.4%)
エレクトロニックデバイス	4.7 (2.4%)	7.9 (3.4%)	12.6 (3.0%)	0.3 (0.2%)	6.6 (2.9%)	6.9 (1.8%)
デバイス事業計	1.2 (0.2%)	13.3 (2.1%)	14.5 (1.2%)	9.6 (1.6%)	17.6 (2.7%)	27.3 (2.2%)
小計	39.4 (3.3%)	64.9 (4.9%)	104.3 (4.1%)	48.8 (3.8%)	55.7 (4.2%)	104.6 (4.0%)
調整額	-9.7	-11.4	-21.2	-9.8	-10.0	-19.8
合計	29.6 (2.6%)	53.4 (4.2%)	83.1 (3.4%)	39.0 (3.2%)	45.6 (3.6%)	84.7 (3.4%)

※()内の数字は営業利益率です。

SHARP

補足-5

# 四半期 セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2020年度				2021年度				2022年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
スマートライフ	95.3	116.7	117.6	125.7	111.0	112.9	107.3	114.9	110.9
8Kエコシステム	100.5	127.4	127.4	137.6	137.5	138.5	148.9	142.6	139.8
ICT	84.5	77.9	83.1	97.7	80.2	81.8	82.2	79.6	70.0
ブランド事業計	280.4	322.1	328.2	361.2	328.7	333.3	338.5	337.2	320.8
ディスプレイデバイス	171.8	231.4	215.6	193.7	213.3	223.4	221.8	201.0	189.4
エレクトロニックデバイス	86.6	107.5	157.1	77.2	96.5	73.5	139.5	87.1	68.9
デバイス事業計	258.5	339.0	372.8	270.9	309.8	297.0	361.3	288.2	258.3
小計	539.0	661.1	701.0	632.1	638.6	630.3	699.9	625.4	579.2
調整額	-24.5	-32.1	-27.6	-23.1	-27.0	-23.7	-24.0	-23.9	-17.0
合計	514.4	628.9	673.4	609.0	611.5	606.6	675.8	601.5	562.1

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

補足-6

SHARP

# 四半期 セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2020年度				2021年度				2022年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
スマートライフ	10.1 (10.7%)	13.3 (11.5%)	16.8 (14.3%)	18.5 (14.7%)	12.6 (11.4%)	11.8 (10.5%)	11.6 (10.9%)	12.1 (10.6%)	7.1 (6.4%)
8Kエコシステム	0.5 (0.5%)	6.8 (5.4%)	5.1 (4.1%)	3.0 (2.2%)	4.1 (3.0%)	7.3 (5.3%)	6.8 (4.6%)	6.5 (4.6%)	4.3 (3.1%)
ICT	4.5 (5.4%)	2.7 (3.5%)	3.7 (4.5%)	4.3 (4.5%)	2.1 (2.7%)	0.9 (1.2%)	2.1 (2.7%)	-1.2 (-1.6%)	-2.5 (-3.7%)
ブランド事業計	15.2 (5.4%)	22.9 (7.1%)	25.7 (7.8%)	25.8 (7.2%)	18.9 (5.8%)	20.2 (6.1%)	20.7 (6.1%)	17.4 (5.2%)	8.9 (2.8%)
ディスプレイデバイス	-3.0 (-1.8%)	-0.4 (-0.2%)	2.2 (1.1%)	3.1 (1.6%)	3.3 (1.6%)	5.9 (2.7%)	5.6 (2.5%)	5.3 (2.7%)	0.6 (0.3%)
エレクトロニックデバイス	1.4 (1.7%)	3.2 (3.1%)	9.7 (6.2%)	-1.8 (-2.3%)	1.0 (1.1%)	-0.7 (-1.0%)	5.6 (4.1%)	0.9 (1.1%)	0.0 (0.0%)
デバイス事業計	-1.5 (-0.6%)	2.8 (0.8%)	12.0 (3.2%)	1.2 (0.5%)	4.3 (1.4%)	5.2 (1.8%)	11.2 (3.1%)	6.3 (2.2%)	0.6 (0.2%)
小計	13.6 (2.5%)	25.7 (3.9%)	37.7 (5.4%)	27.1 (4.3%)	23.3 (3.7%)	25.5 (4.0%)	31.9 (4.6%)	23.7 (3.8%)	9.6 (1.7%)
調整額	-3.8	-5.9	-5.4	-6.0	-4.9	-4.8	-7.1	-2.9	-3.4
合計	9.8 (1.9%)	19.7 (3.1%)	32.3 (4.8%)	21.1 (3.5%)	18.3 (3.0%)	20.6 (3.4%)	24.8 (3.7%)	20.8 (3.5%)	6.1 (1.1%)

※()内の数字は営業利益率です。

補足-7

SHARP

# 設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2020年度			2021年度			2022年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期予想
設備投資	21.8	69.6	91.5	30.4	21.2	51.7	85.0
内:ディスプレイ	6.4	56.6	63.1	10.4	6.1	16.5	41.0
減価償却費	29.6	33.9	63.5	31.2	34.7	65.9	80.0
研究開発費	43.0	43.7	86.7	39.9	46.3	86.2	95.0

(単位:円)

平均為替レート	2020年度			2021年度			2022年度
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期予想
米ドル	105.92	104.20	105.06	108.80	113.96	111.38	125.00
ユーロ	119.79	124.61	122.20	129.39	128.73	129.06	133.00

SHARP

補足-8

# 四半期 設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2020年度				2021年度				2022年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
設備投資	10.1	11.6	60.7	8.9	13.4	17.0	11.0	10.2	5.0
内:ディスプレイ	4.4	2.0	51.9	4.7	7.4	3.0	2.4	3.6	0.9
減価償却費	15.2	14.4	16.4	17.4	15.3	15.9	16.8	17.9	15.6
研究開発費	20.3	22.6	21.9	21.7	19.6	20.3	19.2	27.0	18.7

(単位:円)

平均為替レート	2020年度				2021年度				2022年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
米ドル	106.62	105.22	103.51	104.90	108.49	109.11	112.71	115.21	128.57
ユーロ	116.97	122.61	123.03	126.18	130.45	128.33	128.57	128.90	136.60

SHARP

補足-9

### 【見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、シャープ株式会社及び連結子会社（以下、総称して「シャープ」という）の計画、戦略、業績など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去または現在の事実ではなく、現時点で入手可能な情報から得られたシャープの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、シャープの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、シャープが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えうるリスク、不確実性及びその他の要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) シャープの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) シャープの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- (3) 為替相場の変動(特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場)
- (4) 諸外国における貿易規制等の各種規制
- (5) 他社との提携、アライアンスの推進状況
- (6) シャープに対する訴訟その他法的手続き
- (7) 製品やサービスについての急速な技術革新 など

※本資料の記載金額は、億円未満切り捨て表示としています。

※前年増減額等は、表示された億円単位の金額を元に算出しております。

※最終利益(損失)・・・

親会社株主に帰属する当期純利益(損失)または、親会社株主に帰属する四半期純利益(損失)

※開示セグメント及び略号

スマートライフ(SL)、8Kエコシステム(8K)、ICT(ICT)、ディスプレイデバイス(DD)、エレクトロニックデバイス(ED)

**SHARP**

# SHARP

Be Original.

